

陳 情 文 書 表

平 2 7 陳 情 第 1 6 号	平成 2 7 年 1 1 月 2 0 日 受 理
件 名	平成 2 8 年 度 に お け る 障 が い 児 者 ・ 透 析 者 を 含 む 移 動 困 難 者 に 対 す る 通 院 支 援 に つ い て の 陳 情
陳 情 者	秦野市下大槻 4 1 0 - 1 - 1 7 - 1 0 8 秦野市腎友会 会 長 三 神 厚 横浜市神奈川区台町 1 - 8 ウェイサイドビル 5 0 4 号 特定非営利活動法人 神奈川県腎友会 会 長 前 田 好 夫
陳 情 の 要 旨	
<p>県内の透析患者数は 1 9 , 1 4 9 人、平均年齢が 6 7 歳を超える状況（平成 2 5 年 1 2 月、日本透析医学会調べ）であり、自己移動が困難な透析者も多く、通院支援の必要性と早急な対応を強く望む声が聞かれます。</p> <p>特定非営利活動法人神奈川県腎友会が平成 2 5 年 3 月に実施した、県内の会員及び病院・施設向け生活実態調査結果からは、通院支援の送迎に頼る比率は 1 0 . 8 パーセントと、5 年前の同調査結果（1 8 . 3 パーセント）と比べて減少しています。</p> <p>これは透析者自身が車いす移動や自己歩行困難者となったこと、また、家族（伴侶）の高齢化に伴い、送迎してもらうことが難しくなってきたことで、福祉車両や介護付き車両の利用に繋がり、送迎費用の個人負担が増大していることを表しており、この状況は今後ますます深刻になることが想定されます。</p> <p>透析患者においては、月 1 3 回の通院が必要であることから、福祉タクシー利用券及び自動車燃料費の助成を拡充していただきたく、平成 2 8 年度予算編成に際し、障がい児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援をしていただきますよう陳情いたします。</p> <p>陳情事項</p> <p>1 平成 2 8 年度予算編成に際し、障がい児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援を拡充すること。</p>	